

総務省の岡野直樹 宇宙通信政策課長が資料 26-4-1 (ETS- の故障原因究明)を 8 分程で説明した後、NICT の大森理事が 2 分弱で追加説明を行なった。其の後 3 分強の質疑応答があった。(資料 26-4-2 は説明に使われなかった。)

NICT 大森: 今回の ETS の不具合につきましては、世界最大の展開型アンテナを使った携帯端末の通信と云うのを売り物にして、研究開発を進めて打上げた訳ですけども、NICT のミッション、其れも非常に基本的な、電源系の不具合によって多くの方々の期待を裏切ると云う様な結果になった事に対しまして、申し訳御座いませんでした。此の報告書にも指摘されてる事でありまして、不具合発生後 NICT と致しまして、今、課長がご説明した 1 の「対応」の処の左の下に書いてあるんですけども、「きく 8 号」の通信ミッションの不具合に関する合同チームと云うものをすぐに立ち上げて、その後、昨年 6 月には信頼性対策チームと、先程も議論が御座いましたけども、部品レベルも含めて、信頼性に対する取り組みが NICT として不十分であったと云う認識の下に、現在計画している、或いは打上がった WINDS、まあ当時は WINDS は未だ打上げ前でしたけども、WINDS および準天頂等について全て、再度総点検を致しました。体制も、外部の先生方に入って頂いたり、或いは信頼性の専門の会社に協力を頂いて、勿論 JAXA さんにも協力頂きまして、体制を強化しつつ取組んでいる処で御座います。今回の不具合を教訓と致しまして、NICT としても、一層取組

型(ETS- )「きく 8 号」の受信系故障に係る原因究明及び今後の対応について

みを強化して行く所存で御座います。

松尾委員長: どうも有難う御座いました。(途中録音不良)ピンポイントとするのか、どうしても性格上難しく、まあ其の場合は疑わしきは罰すると云う様な処置になってくわけで御座いますけども、此処でのご経験と今後の改善策に対する工夫みたいなものが、組織としての今後の血肉になって行ければ、大変宜しいんじゃないかと云う風に思っています。何方か、宜しゅう御座いますか? ハイ。

池上: 私が一番関係している。評価部会<sup>1</sup>開くかどうかですが、あの、此れについて言いますと原因の究明がキチッとされて居りましてですネ、今迄に色々あった中から絞り込んで、此処まで絞り込んだ訳で、ですからこれ以上評価部会で以て原因究明やるとしても、多分新しい事は出て来ないだろうと。従って、原因究明について言いますと評価部会を新たに開くと云う事は無いんじゃないかと思うんです。

青江: 此れとはアレ、お願い。何時も僕はお願いをしてるんですけどネ、折角此の大型アンテナで、実験が今進捗して、大型アンテナの使いでとでも言いたいですネエ、段々解って貰えつつあると云う状況だと思っんですよ、日本の大型アンテナ技術の素晴らしさと言いたいですか。其れが実用へ

---

<sup>1</sup> 「評価部会」と云う名称の部会は無いが、何と間違えているのだろうか。「推進部会」であれば、フェーズアップを認める判断を行う事前評価と、最終成果を確認する事後評価があり、計画に大きな変更が発生した時には中間評価を行えることになっている。此の事例は其の何れにも合致しない。

生きて行くのに JAXA も其れから総務省さんも何かこう、力を尽くして頂いてですネ、此の技術が実用に活きる様に、本件とは全く関係ないんですけれども、引き続き宜しくお願いします。其れだけで御座います。

松尾委員長:もう一つ残って居りまして、実験の状況について、

青江:ああ、そうか。其方で言った方が良かったかな。

松尾委員長:じゃあ、宜しゅう御座いますか。

森尾:実験の状況じゃなくて、此の不具合の事なんですけど、私も過去何度か原因の調査の過程をお聞きしているので、ほぼ、今日結論付けられた様な事だろうと納得をしてるんですけども、其の原因究明の過程ですネ、此の設計の思想そのものが、ヒューズとカレントリミッタと併用されてますけども、其処の設計思想そのものが今回の不具合の原因では無いんですけども、設計そのものが一寸おかしいんじゃないかと云う事がありましたですネ。だからそう云うものが衛星として打上げられてしまうと云う様な事をどう防ぐかと云う事も、再発防止の此処に書かれてる、短絡防止のアレとは別にですネ、お考えになっているんでしょうかと云う事。

NICT 大森:NICT としては、十分認識して居ります。

総務省 岡野課長:あの、まあ此の内容もですネ、先生がご指摘の件、報告書の中に書いて御座いまして、此の結果をですネ、まあ今回の直接の担当の方ばかりでは無くてですネ、まあ直接担当されてないメーカーさんとかですネ、そう云う方にもご報告してですネ、そう云う事のない様に、十分対策をされる様に、努力してもらいたいと思って御座います。

松尾委員長:はい、有難う御座いました。では、此の件は終了と致します。引き続きまして「きく8号」の現状についてと。